

う工夫する。

四 教材研究を深め、効果的な指導法を工夫するとともに、言語環境を整え、児童の言語生活の向上を図る

(一) 指導目標を明確にするとともに、指導内容を重点化し、ゆとりある指導展開の中で指導と評価の一体化を図る。

(二) 教材の特質や児童の実態に応じ、適切な学習活動を選択し、学習の喜びや充実感を味わわせるよう配慮する。

(三) 主体的な学習態度を育成するため、課題意識を高めるとともに、学習の仕方を身につけさせるよう工夫する。

(四) 学校全体の言語環境を整え、児童の言語生活の向上を図る。

社会

小学校社会科の本質をとらえ、中学校との関連に留意して、児童の主体的な学習を促進することにより、教科並びに学年の目標が達成されるよう、次の点に努力する。

一 地域、学校、児童の実態に即して年間指導計画を改善、充実する

(一) 学年及び単元相互の関連、学習の系統、発展を考慮して、単元配列や重点の置き方を工夫した計画とす

る。
(二) 作業的な学習やまとめ及び総括的な評価の時間を適切に位置づける。

(三) 指導計画改善の観点及び方法を明らかにし、日常の指導記録を累積して改善を図る。

二 基礎的・基本的事項を明確にし、社会的事象の教材化に努める

(一) 教科、学年並びに単元、小単元の目標を明確に把握し、指導内容の精選と重点化を図り、基礎的・基本的事項を系統的に把握する。

(二) 地域素材の教材化を図り、児童が興味、関心を持続させて学習できるようにする。

(三) 各学年で育成すべき能力や関心、態度を明確にし、指導計画に具体的に位置づける。

三 体験的な学習を重視するとともに多様な指導過程や学習形態を工夫する

(一) 自ら学ぶ意欲を高めるため、体験的な学習や問題解決的な学習が充実するように、指導方法を工夫する。

(二) 観察、調査、表現活動等に充てる時間を確保するとともに、作業的な学習を十分行わせる。

(三) 個に応じた指導を工夫し、個別学習や小集団学習などを取り入れた学習を展開する。

四 学習資料を整備、充実し、効果的な活用を図る

(一) 副読本、資料集、視聴覚教材などの整備、充実を図るとともに、適切な資料を精選して活用することができるようにする。

(二) 地域資料をはじめ、現有資料のリストを作成して年間指導計画に位置づけ、十分活用できるようにする。

五 学習のまとめや評価を適切に行い基礎的・基本的事項の定着を図る

(一) 知識・理解、観察・資料活用能力、社会的思考・判断、社会的事象に対する関心・態度の観点ごとに達成目標を設定して、適切な評価を行い、指導に生かすようにする。

(二) 単元、小単元、一単位時間ごとに適切な評価の場と機会を設け、目標の達成状況を明らかにする。

(三) 児童の反応を的確に把握し、学習へのつまずきや、遅れがちな児童への配慮をして指導する。

算数

算数科の目標達成のため、基礎的な知識、技能を確かに身につけさせ、数学的な考え方を育成することや「学習の仕方」の学習を推進することにより、主体的に学習ができるよう、次の点について努力する。

一 各領域の関連を考慮し、児童の実態に即した指導計画に改善する

(一) 指導内容の関連や発展を的確に把握し、重点化を図って、学習にゆとりをもたせるようにする。

(二) 個々の児童の実態を的確に把握するとともに、前年度の反省を生かして指導計画を改善する。

(三) 数量や図形に関する基礎的な概念や原理・法則の理解と技能の習熟に重点をおくようにする。

二 指導内容の統合及び重点化を図り、教材を精選し、指導の効果をあげる

(一) 各領域のねらいと内容を的確に把握し、取り扱いの程度や軽重及び相互関連を考慮して指導をすすめる。

(二) 低学年では、具体的な生活体験や操作活動などを通して、数量・図形の基礎的な概念を理解させ、しだいに数学的な考え方が身につくよう指

